



この時期 24 節気では「清明」の頃になります。「清明」を調べてみますと、自然界が目覚め生命が躍動する季節の始まりを告げ、未来への希望を抱く時期とのことです。まさにこの春、新しい一歩を踏み出す小学校、中学、高校、大学の新入生、新社会人の皆さんにふさわしい時期になります。壁にぶつかることもあるかと思いますがそれらを乗り越えて輝かしい未来に向かって進まれることをお祈りします。

町会でも 4 月 14 日に総会が行われ今年度の取り組み計画が決定し、新役員、新班長さんが加わり今年度の活動が始まります。皆様におかれましても、各種町会の活動に是非参加いただき、町会活動を盛り上げていただけると幸いです。
広報担当 田平

役員会からのご報告とお願い

*令和6年度栗谷町会総会のお知らせ

下記のとおり令和6年度の町会活動を協議する栗谷町会総会を開催します。参加される方は、会場に直接お越しください。尚、決議の内容は後日、全会員に配布いたします。

— 記 —

日時：4月14日(日) 13:00~15:00 (受付開始 12:30)
場所：多摩区役所生田出張所 大会議室

*須賀神社祭礼のお知らせ

今年の須賀神社の祭礼が下記のとおり行われます。町会でも子ども会、婦人部、成年部も参加し盛り上げたいと思います。是非参加をお願いします。

日時：5月26日(日) 13:00~19:00

場所：須賀神社境内

お神輿巡行、演芸、模擬店、野菜の即売会を予定しています。

詳細は後日、5月号のくりやニュース、ポスター、ホームページでお知らせします。



フィッシング詐欺にご注意！

昨年の4月号でパソコンのウイルス感染を装ったサギについて書きました。今回は、カード番号や銀行口座番号を不正に入手するフィッシング詐欺を紹介します。

最近私のメールには毎日のように怪しいメールが届きます。その一例が下記のメールです。

送信元：「内閣府ホームページ事務局」

タイトル：【重要】電気・ガス・食料品価格上昇対策：緊急経済支援補助金のご案内

内容：補助金の概要

補助金額：一律 50,000 円

申請方法：マイナポータルを利用したオンラインでの申請

私はこれを見て、「こんな補助金あったっけかな」と思いながらも、本物だったら損なので調べてみることにしました。そこで添付されていた URL(ホームページのアドレス)からは入らず、正規のマイナンバーのホームページ(マイナポータル)に入って調べましたが、そのような案内はありませんでした。ここで詐欺だと確信を持ち、メールに添付してある URL を開いてみると、名前、住所、カード番号を入力するページにつながりました。ここでカード情報を入れてしまうと、詐欺グループに盗みとられて悪用されてしまうのです。このような詐欺を「釣り」に例えてフィッシング詐欺といいます。

これ以外にもカード会社から、カード不正使われた可能性あり、カード決済を停止したので、再開するためには添付の URL からカード番号を入力するように誘導されるものもあります。パソコンのメールだけではなくショートメールで送られてくるものもあります。カード番号や銀行口座を入力させるものは詐欺です。十分注意をお願いします。

草餅を買ふ気にさせる土地訛り 薩州

くりくりクラブの紹介

25年以上前から栗谷町会会館でストレッチ体操をしているグループです。続けることで体力維持ができます。現在キャンペーン期間中です。一緒にはじめませんか。

会場：栗谷町会会館 2F ホール

日時：第1、第3火曜日 AM10:00~11:30

*第2、第4火曜日はグループホームきららでもあります！

参加料：1回500円(入会キャンペーン 10回まで)

持ち物：上履き、飲み物、バスタオル

内容：ストレッチ、主に転倒予防を目指した自重筋肉トレーニング、リズム体操

問い合わせ先：曲木(まがき)絵里 TEL 044-865-7706

初回の方は連絡ください。初回体験無料です。

マスク着用、換気、床などを消毒しながら行っています。

使用済み食用油の回収について

昨年のくりやニュース5月号で川崎市の植物油廃油回収業務に協力していることをお知らせしましたが、読売新聞で下記のような記事があり、関心が高まってきておりますので、改めて回収への協力をお願いします。回収に協力をいただいているお宅を下記に示しますので、よろしくお願いします。

<読売新聞(3月19日)の記事>

二酸化炭素(CO2)の排出削減につながる次世代航空燃料(SAF)の原料として天ぷらや揚げ物の調理で使い終わった植物油に注目が集まっている。SAFは世界中で使用が広がり来年には国内でも製造が始まる。廃食油は争奪戦の様相を呈している。政府では30年までに国内航空会社が使う燃料の1割をSAFにする目標を掲げている。

<回収場所>

2丁目15-7 斎藤茂樹様宅 毎日9:00~17:00

4丁目7-16 星野寛様宅 毎日9:00~17:00

4丁目2-12 井田雅春様宅 毎週日曜日9:00~17:00

多摩区役所生田出張所 第3水曜日午前中

*また、他に回収拠点として協力いただけるお宅があれば連絡をお願いします。

資源回収毎月ご協力ありがとうございます

回収日は毎月第4土曜日です。今月は27日(土)です。

朝8時までにお出し下さい。

回収物は新聞・雑誌・ダンボールです。

<注意>

- ・ダンボールは必ずひもで縛って下さい。
- ・ハードカバーの本やビニールカバーの本は回収できませんので、表紙を取り除いて中身を雑誌として出してください。
- ・新聞紙のチラシは分けずに新聞紙と一緒に紐で縛って下さい。

3月の資源回収量 合計 4,890kg(昨年3月比+660kg)

(内訳) 新聞 1,080kg(+370)、

雑誌 950kg(+290)、ダンボール 2,850kg(-10)

くりの「わ」からのお知らせ

折角の桜も春の嵐に花びらを散らし、今年は余りゆっくりお花見が出来なかったと残念に思います。皆様お変わりございませんか？

* 転倒防止体操… 講師：橋詰紀美子先生

* 春のコンサート… 音楽療法士 米田恵子さん

春のひと時ハンドベルとトーンチャイムで美しい音色を楽しみましょう。演奏体験もできます。

* 日時… 4月19日(金) 午後1時半～3時半

* 場所… 栗谷町会会館 2階ホール

前は、厳しい寒さの為か参加者が少なく寂しかったです。前はいつものように元気はつらつな橋詰先生の体操を教わり、いつも通り少し前向きな気持ちになりました。後半は「栗谷の歴史」「栗谷の生業」を高橋三心会会長に話して頂きました。昭和の中頃までは自然共生して農業を生業としていたそうです。

5月のくりの「わ」は太陽の園包括支援セターの職員さんに来て頂きます。今年は介護保険の見直しがされますので、その内容と介護について聞きたいことなど、フリートークでと思っています。皆様の参加お待ちしております。

町会福祉部くりのわ担当 渡辺

* 三心会便り 令和6年4月号

令和6年3月度活動実績及び4月度活動予定は以下の通りです。

3月度活動実績

- 3月17日(日) 誕生会及び枝垂れ桜を観る会を須賀社境内で実施
コロナ過で5年振りとなる催しでしたがあいにく蕾もまだ堅く「花より団子」の状況でした。ただし天候に恵まれ20名強の参加者でオカリナ演奏や踊り・コーラス唱等で盛り上がりました
午後1時より町会主催の「栗谷カフェ」も開催され、数人の方が参加されました
- 3月21日(木) 多摩区老連主催グランドゴルフ大会開催
総勢220名強の参加で当会は7名参加し活躍されました

4月度活動予定

- 4月7日(日) 10時～例会を開催しました
- 4月21日(日) 10時～令和5年度総会及び誕生会開催
- 4月15日(月) 10時～生田地区会長会議開催

三心会は新規加入の方を常時受け付けております。ご加入をお待ちしております。

加入資格 栗谷在住で60歳以上の方 会費 年額 1,200円
連絡先 第一三心会 高橋 政嘉 080-3392-5481
第二三心会 藤井 公望 044-955-6467

* 子ども会より

1年生を迎える会を行います

下記のとおり1年生を迎える会を行います。新一年生の皆さんお兄さん、お姉さんとゲームと一緒に楽しみませんか。参加した全員にお土産もあります。

日時 5月12日(日) 10:00～(9:50 集合)

場所 栗谷町会会館

持ち物 手提げかきゅう、飲み物

* まだ、子ども会に入っていないお友達もこの機会に遊びに来てね！

6年生を送る会を行いました

3/23(日) 13:30より、栗谷町会会館で「6年生を送る会」を行いました。参加者子ども28名大人17名

卒業生一人一人から、小学校での思い出や中学で楽しみにしていること、頑張りたいことを話して貰いました。12名には、記念品として図書カードをお渡ししました。

参加者全員でジェスチャーゲーム、小山会長とのじゃんけん大会を楽しんだあと、配られたお菓子を食べながら、学年を超えて交流しました。最後にコロナ以降初めて「思い出のアルバム栗谷バージョン」を歌い和やかな雰囲気で行われました。

「心を満たす」子育てメソッド(6)

新年度を迎え、新たな気持ちでスタートするお子さんも多いと思います。親として『自ら考え行動する子どもになって欲しい』と願い『ちゃんと考えなさい』といつも怒っていませんか？『考えるって何？』と子どもに聞かれたらなんと答えますか？『考える』ことができる状態とは？それなのに『考えなさい』と言われても考えるという意味が分からないのでただ『悩んでいる』だけになっていませんか？

考えるとは『疑問を持つ力』と『まとめる力』の2つを備えた状態のことを言います。今回は、この2つの力を家庭で養える『問いかけ言葉』を紹介します。『疑問を持つ力』に関係する言葉①『なぜだろう？』は、そこに意識が向き原因分析力を養成します。②『どう思う？』は、自分の考えや感じたことを言語化することになり自己表現力につながります。③『どうしたらいい？』は、問題解決力につながります。『まとめる力』を引き出す言葉は、④『要するにどういうこと？』は、要するにと言われるとまとめだします。⑤『例えばどういうこと？』は、同じ事例を引き出してきます。

特にまとめる言葉の『要するに？』と、似たような事例を引き出す『例えば？』という2つの言葉を問いかけることで、子どもは自然と抽象と具体の行き来ができるようになります。賢い子どもは抽象と具体の行き来を自問自答し、自分で疑問を持ち興味関心を引き出しています。しかし多くの子どもは疑問を持つことを知らず、覚えればよいと思っていて自分ではできません。5つの問いかけの言葉は、問いかけるお子さんの年齢、理解度に応じた使い方が必要です。子どもが『分からない』と答えた場合は、問われた段階で一瞬でも意識がその言葉に向かって考えてます。まずはそこからスタートです。日常会話(雑談)中に、さりげなく自然に問いかけ『考える』ことを習慣化することがポイントです。親がこうすればいいと指示ばかりしていると子どもは自分で考えることをしなくなります。決してこの5つの問いかけを子どもが嫌がっているのに、しつこく問いかけないでください。勉強と思うと子どもは嫌がります。表向きは会話を楽しむように使ってください。

大人も思考力のプロセスとして、抽象と具体を柔軟に行き来すると、物事がとてもシンプルに俯瞰でき、本質を知ることができます。

『なぜ』と疑問を持たないとNHKの『チョコちゃんに叱られる』の『ボーッと生きてんじゃねーよ！』と言われてしまいますね。

3丁目担当理事 清川洋美

《錦ヶ丘こども文化センターからのご案内》

4月の行事

- 「ポッチャデー」
10日(水)・20日(土) 14:30～15:30
- 「おもちゃランド」(乳幼児親子向け)
10日(水)・17日(水) 10:30～11:30
- 「おたのしみタイム～プラバン作り！」
24日(水) 14:30～16:30



この春から、館長、職員が変わりました。

館長：寒水晃世 こども文化センター主査：釜田佳代子

生田小わくわくプラザ職員：今村文音

これまで同様、錦ヶ丘こども文化センターをよろしくお願

い

いたします。

お問い合わせ：錦ヶ丘こども文化センター

Tel/Fax 044-955-6232